



1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	ブラウド横浜反町公園	階数	地上9F
建設地	横浜市神奈川区反町1丁目10番3	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	56 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2021年7月 竣工	評価の実施日	2019年10月29日
敷地面積	411 m ²	作成者	エノア総合計画事務所 古田 秀行
建築面積	269 m ²	確認日	
延床面積	2,089 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
BEE = 1.3 S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★ 環境負荷 L	標準計算 ①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+ 0 46 92 (kg-CO₂/年・m²) このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです	Q2 サービス性能 Q1 室内環境 Q3 室外環境(敷地内) LR1 エネルギー LR2 資源・マテリアル LR3 敷地外環境

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
Q 環境品質 Q1 室内環境 Q1のスコア= 2.8 音環境 2.8 温熱環境 2.3 光・視環境 3.0 空気質環境 3.4	Q2 サービス性能 Q2のスコア= 3.3 機能性 3.6 耐用性・信頼性 3.0 対応性・更新性 3.3	Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア= 2.5 生物環境 2.0 まちなみ・景観 3.0 地域性・アメニティ 2.5
LR 環境負荷低減性 LR1 エネルギー LR1のスコア= 4.1 建物外皮の熱負荷 4.0 自然エネルギー 2.0 設備システム効率化 5.0 効率的運用 3.0	LR2 資源・マテリアル LR2のスコア= 2.9 水資源保護 3.0 非再生材料の使用削減 2.8 汚染物質回避 3.3	LR3 敷地外環境 LR3のスコア= 3.5 地球温暖化への配慮 3.9 地域環境への配慮 2.9 周辺環境への配慮 3.1

3 設計上の配慮事項		
総合 本物件は、反町公園の向いに位置しているため緑道や公園の緑が楽しめ、反町駅・神奈川駅に近く利便性もよい場所に立地している。	その他	
Q1 室内環境 ・全面的にF☆☆☆☆の建材を採用し空気質環境に配慮する。	Q2 サービス性能 ・耐用年数の長い配管材料を採用し建物の耐久性に配慮する。	Q3 室外環境(敷地内) ・限られた敷地内に可能な限り緑化を行い、敷地内の温熱環境に配慮する。
LR1 エネルギー ・断熱等級4を確保し、LED照明設備、節湯水栓を採用し省エネルギーに配慮する。	LR2 資源・マテリアル ・A種ノンフロン断熱材を採用しフロン使用の回避に配慮する。	LR3 敷地外環境 ・屋外照明の対策を行い、光害の抑制に配慮する。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される



4 横浜市重点項目についての環境配慮概要

<集合住宅>

各項目について配慮した内容を、該当する番号(①～)を示し記述してください。

建物名称 プラウド横浜反町公園

建築物の省エネルギー性能 (E) Energy Saving

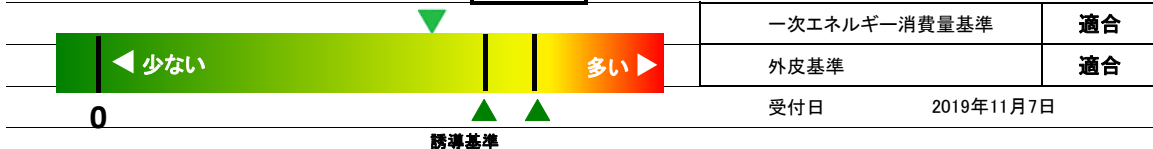
重点項目への取組(5点満点)

【省エネルギー性能】

5

■省エネルギー性能 (国土交通省告示に基づく表示)

この建物の設計一次エネルギー消費量 23 %削減



■エネルギー対策 (①建物外皮の熱負荷抑制 ②自然エネルギー利用 ③設備システムの高効率化 ④効率的運用)

①断熱等級4を満足

③LED照明設備、節湯水栓を採用し省エネルギーに配慮する

健康・快適な職住環境 (W) Smart Wellness Community

重点項目への取組(5点満点)

【健康・安心】

4

■室内環境対策 (⑤外皮性能)

◆断熱等性能等級 等級4 (相当)

■健康・安心対策 (⑥健康対策 ⑦防犯対策)

⑥全面的にF☆☆☆☆の建材を採用している

■その他の対策 (⑧自然材料・通風の工夫など)

◆工夫の有無 なし

防災への配慮 (R) Resilience

重点項目への取組(5点満点)

【防 災】

3

■耐用性・信頼性 (⑮耐震・免震 ⑯部品・部材の耐用年数向上 ⑰信頼性)

⑯配管材料や外装材に耐用年数の長いものを採用している

地域・まちづくりへの貢献 (T) Township & Townscape

重点項目への取組(5点満点)

【地域・まちづくり】

2

■室外環境(敷地内)対策 (⑱生物環境 ⑲まちなみ・景観 ⑳地域性への配慮)

太陽光発電などの導入

環境配慮技術の導入

(太陽光・熱利用、エネルギーマネジメントシステム以外)

エネルギーマネジメントシステム導入



CASBEE横浜2017年版v.1.7

プラウド横浜反町公園

バージョン CASBEE横浜2017年版v.1.7

スコアシート		実施設計段階		重点項目		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
配慮項目		<非住宅>	<集合住宅>	評価点	重み係数	評価点	重み係数			
Q 建築物の環境品質						-	-			2.9
Q1 室内環境							0.40			2.8
1 音環境						2.0	0.15	3.1	1.00	2.8
1.1 騒音						3.0	0.50	3.0	0.50	-
1.2 遮音						1.0	0.50	3.2	0.50	-
1 開口部遮音性能						1.0	1.00	5.0	0.30	-
2 界壁遮音性能						-	-	3.0	0.30	-
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)						-	-	1.0	0.20	-
4 界床遮音性能(重量衝撃源)						-	-	3.0	0.20	-
1.3 吸音						-	-	-	-	-
2 温熱環境						1.0	0.35	2.7	1.00	2.3
2.1 室温制御						1.0	0.50	3.3	0.50	-
1 室温				快適・働きやすさ	⑨温熱環境	1.0	0.63	3.0	0.63	-
2 外皮性能				快適・働きやすさ 健康・安心	⑨温熱環境 ⑤外皮性能	1.0	0.38	4.0	0.38	-
3 ゾーン別制御性				快適・働きやすさ	⑨温熱環境	-	-	-	-	-
2.2 湿度制御				快適・働きやすさ	⑨温熱環境	1.0	0.20	4.0	0.20	-
2.3 空調方式				快適・働きやすさ	⑨温熱環境	1.0	0.30	1.0	0.30	-
3 光・視環境						2.4	0.25	3.2	1.00	3.0
3.1 昼光利用						1.8	0.43	3.4	0.50	-
1 昼光率				快適・働きやすさ	⑩光環境	1.0	0.60	5.0	0.50	-
2 方位別開口				快適・働きやすさ	⑩光環境	-	-	1.0	0.30	-
3 昼光利用設備				快適・働きやすさ	⑩光環境	3.0	0.40	3.0	0.20	-
3.2 グレア対策						-	-	3.0	0.50	-
1 昼光制御				快適・働きやすさ	⑩光環境	-	-	3.0	1.00	-
3.3 照度				快適・働きやすさ	⑩光環境	3.0	0.21	-	-	-
3.4 照明制御				快適・働きやすさ	⑩光環境	3.0	0.36	-	-	-
4 空気質環境						3.6	0.25	3.3	1.00	3.4
4.1 発生源対策						4.0	0.60	4.0	0.63	-
1 化学汚染物質				快適・働きやすさ	⑪空気質環境	4.0	1.00	4.0	1.00	-
4.2 換気						3.0	0.40	2.3	0.38	-
1 換気量				快適・働きやすさ	⑪空気質環境	3.0	0.50	3.0	0.33	-
2 自然換気性能				快適・働きやすさ	⑪空気質環境	-	-	1.0	0.33	-
3 取り入れ外気への配慮				快適・働きやすさ	⑪空気質環境	3.0	0.50	3.0	0.33	-
4.3 運用管理						-	-	-	-	-
1 CO ₂ の監視				快適・働きやすさ	⑪空気質環境	-	-	-	-	-
2 喫煙の制御				快適・働きやすさ	⑪空気質環境	-	-	-	-	-
Q2 サービス性能						-	0.30	-	-	3.3
1 機能性						2.4	0.40	4.0	1.00	3.6
1.1 機能性・使いやすさ						3.0	0.40	5.0	0.60	-
1 広さ・収納性				快適・働きやすさ	⑫機能性	-	-	-	-	-
2 高度情報通信設備対応				快適・働きやすさ	⑫機能性	-	-	5.0	1.00	-
3 バリアフリー計画				快適・働きやすさ	⑫機能性	3.0	1.00	-	-	-
1.2 心理性・快適性						1.0	0.30	2.5	0.40	-
1 広さ感・景観				快適・働きやすさ	⑫機能性	-	-	4.0	0.50	-
2 リフレッシュスペース				快適・働きやすさ	⑫機能性	-	-	-	-	-
3 内装計画				快適・働きやすさ	⑫機能性	1.0	1.00	1.0	0.50	-
1.3 維持管理						3.0	0.30	-	-	-
1 維持管理に配慮した設計				快適・働きやすさ	⑫機能性	3.0	0.50	-	-	-
2 維持管理用機能の確保				快適・働きやすさ	⑫機能性	3.0	0.50	-	-	-
2 耐用性・信頼性						3.0	0.30	-	-	3.0
2.1 耐震・免震						3.0	0.50	-	-	-
1 耐震性				防 災	⑬耐震・免震	3.0	0.80	-	-	-
2 免震・制振性能				防 災	⑬耐震・免震	3.0	0.20	-	-	-
2.2 部品・部材の耐用年数						3.3	0.30	-	-	-
1 躯体材料の耐用年数				防 災	⑬部品・部材の耐用年数向上	5.0	0.20	-	-	-
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔				防 災	⑬部品・部材の耐用年数向上	2.0	0.20	-	-	-
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔				防 災	⑬部品・部材の耐用年数向上	2.0	0.10	-	-	-
4 空調換気ダクトの更新必要間隔				防 災	⑬部品・部材の耐用年数向上	3.0	0.10	-	-	-
5 空調・給排水配管の更新必要間隔				防 災	⑬部品・部材の耐用年数向上	5.0	0.20	-	-	-
6 主要設備機器の更新必要間隔				防 災	⑬部品・部材の耐用年数向上	2.0	0.20	-	-	-
2.4 信頼性						3.0	0.20	-	-	-
1 空調・換気設備				防 災	⑭信頼性	3.0	0.20	-	-	-
2 給排水・衛生設備				防 災	⑭信頼性	2.0	0.20	-	-	-
3 電気設備				防 災	⑭信頼性	3.0	0.20	-	-	-
4 機械・配管支持方法				防 災	⑭信頼性	4.0	0.20	-	-	-
5 通信・情報設備				防 災	⑭信頼性	3.0	0.20	-	-	-
3 対応性・更新性						3.0	0.30	3.4	1.00	3.3
3.1 空間のゆとり						-	-	3.8	0.50	-
1 階高のゆとり						-	-	5.0	0.60	-
2 空間の形状・自由さ						-	-	2.0	0.40	-
3.2 荷重のゆとり						-	-	3.0	0.50	-
3.3 設備の更新性						3.0	1.00	-	-	-
1 空調配管の更新性						3.0	0.20	-	-	-
2 給排水管の更新性						3.0	0.20	-	-	-
3 電気配線の更新性						3.0	0.10	-	-	-
4 通信配線の更新性						3.0	0.10	-	-	-
5 設備機器の更新性						3.0	0.20	-	-	-
6 バックアップスペースの確保						3.0	0.20	-	-	-



CASBEE横浜2017年版v.1.7

プラウド横浜反町公園

バージョン CASBEE横浜2017年版v.1.7

スコアシート		実施設計段階		重点項目		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
配慮項目		<非住宅> <集合住宅>		評価点	重み係数	評価点	重み係数			
Q3 室外環境(敷地内)				-	0.30	-	-	-	2.5	
1 生物環境の保全と創出		地域・まちづくり	⑩生物環境の保全と創出	2.0	0.30	-	-	-	2.0	
2 まちなみ・景観への配慮		地域・まちづくり	⑨まちなみ・景観への配慮	3.0	0.40	-	-	-	3.0	
3 地域性・アメニティへの配慮				2.5	0.30	-	-	-	2.5	
3.1 地域性への配慮、快適性の向上		地域・まちづくり	⑫地域性への配慮	2.0	0.50	-	-	-	-	
3.2 敷地内温熱環境の向上		快適・働きやすさ	⑭敷地内温熱環境の向上	3.0	0.50	-	-	-	-	
LR 建築物の環境負荷低減性				-	-	-	-	-	3.5	
LR1 エネルギー				-	0.40	-	-	-	4.1	
1 建物外皮の熱負荷抑制		省エネルギー性能	①建物の熱負荷抑制	4.0	0.20	-	-	-	4.0	
2 自然エネルギー利用		省エネルギー性能	②自然エネルギー利用	2.0	0.10	-	-	-	2.0	
3 設備システムの高効率化		省エネルギー性能	③設備システムの高効率化	5.0	0.50	-	-	-	5.0	
4 効率的運用				3.0	0.20	-	-	-	3.0	
集合住宅以外の評価				-	-	-	-	-	-	
4.1 モニタリング		省エネルギー性能	④効率的運用	-	-	-	-	-	-	
4.2 運用管理体制		省エネルギー性能	④効率的運用	-	-	-	-	-	-	
集合住宅の評価				3.0	1.00	-	-	-	-	
4.1 モニタリング		省エネルギー性能	④効率的運用	3.0	0.50	-	-	-	-	
4.2 運用管理体制		省エネルギー性能	④効率的運用	3.0	0.50	-	-	-	-	
LR2 資源・マテリアル				-	0.30	-	-	-	2.9	
1 水資源保護				3.0	0.20	-	-	-	3.0	
1.1 節水				3.0	0.40	-	-	-	-	
1.2 雨水利用・雑排水等の利用				3.0	0.60	-	-	-	-	
1 雨水利用システム導入の有無				3.0	1.00	-	-	-	-	
2 雑排水等利用システム導入の有無				-	-	-	-	-	-	
2 非再生性資源の使用量削減				2.8	0.60	-	-	-	2.8	
2.1 材料使用量の削減				2.0	0.10	-	-	-	-	
2.2 既存建築躯体等の継続使用				3.0	0.20	-	-	-	-	
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用				3.0	0.20	-	-	-	-	
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用				3.0	0.20	-	-	-	-	
2.5 持続可能な森林から産出された木材				2.0	0.10	-	-	-	-	
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み				3.0	0.20	-	-	-	-	
3 汚染物質含有材料の使用回避				3.3	0.20	-	-	-	3.3	
3.1 有害物質を含まない材料の使用				3.0	0.30	-	-	-	-	
3.2 フロン・ハロンの回避				3.5	0.70	-	-	-	-	
1 消火剤				-	-	-	-	-	-	
2 発泡剤(断熱材等)				4.0	0.50	-	-	-	-	
3 冷媒				3.0	0.50	-	-	-	-	
LR3 敷地外環境				-	0.30	-	-	-	3.3	
1 地球温暖化への配慮				3.9	0.33	-	-	-	3.9	
2 地域環境への配慮				2.9	0.33	-	-	-	2.9	
2.1 大気汚染防止				3.0	0.25	-	-	-	-	
2.2 温熱環境悪化の改善				3.0	0.50	-	-	-	-	
2.3 地域インフラへの負荷抑制				2.6	0.25	-	-	-	-	
1 雨水排水負荷低減				-	-	-	-	-	-	
2 汚水処理負荷抑制				3.0	0.33	-	-	-	-	
3 交通負荷抑制				3.0	0.33	-	-	-	-	
4 廃棄物処理負荷抑制				2.0	0.33	-	-	-	-	
3 周辺環境への配慮				3.1	0.33	-	-	-	3.1	
3.1 騒音・振動・悪臭の防止				3.0	0.40	-	-	-	-	
1 騒音				3.0	1.00	-	-	-	-	
2 振動				-	-	-	-	-	-	
3 悪臭				-	-	-	-	-	-	
3.2 風害、砂塵、日照阻害の抑制				3.0	0.40	-	-	-	-	
1 風害の抑制				3.0	0.70	-	-	-	-	
2 砂塵の抑制				3.0	-	-	-	-	-	
3 日照阻害の抑制				3.0	0.30	-	-	-	-	
3.3 光害の抑制				3.7	0.20	-	-	-	-	
1 屋外照明及び屋内照明のうちに漏れる光への対策				4.0	0.70	-	-	-	-	
2 屋光の建物外壁による反射光(グレア)への対策				3.0	0.30	-	-	-	-	
上記以外の重点項目					-	-	-	-	-	
<事務用途>					-	-	-	-	-	
知的生産性向上への取組		快適・働きやすさ	⑬知的生産性向上への取組	-	-	-	-	-	-	
<住宅用途>					-	-	-	-	-	
健康と安心					-	-	-	-	-	
1 化学汚染物質の対策		健康・安心	⑥健康対策	5.0	-	-	-	-	-	
2 適切な換気計画		健康・安心	⑥健康対策	3.0	-	-	-	-	-	
3 結露・カビ対策		健康・安心	⑥健康対策	3.0	-	-	-	-	-	
4 犯罪に備える(共用部の防犯対策)		健康・安心	⑦防犯対策	4.0	-	-	-	-	-	